



神埼市立脊振中学校 学校だより

樹 人 舎 第10号

令和6年11月6日 校長 牟田美弥子

【学校教育目標】（脊振小中共通）

脊振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成

【校訓】 和気・立志・報恩

【令和6年度の目標】 **自律：気づき・考え・実行する**

☆深まる秋に輝く。脊振中文化発表会。

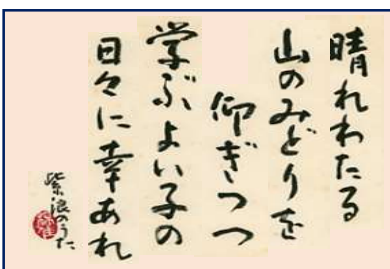


さまざまな学習の成果をまとめて発表し学年ごとに劇に挑戦。最後は全校でキセキの歌声とピアノを響かせました。

ご家族や地域の皆様から「今日のステージは、泣いたり、笑ったりで、存分に楽しみました」「どの発表や展示作品も、一生懸命に取り組んでいることが分かり感心しました」など、たくさんの感想をいただきました。多くの方に見ていただき、温かい声かけや拍手をいただいたことで、生徒たちも大満足の発表会になりました。まると運動会と同様に、今回も生徒たちの経験に大きな力をいただきました。本当にありがとうございました！



☆誰にでも短歌にしたい一瞬がある。服巻紫郎先生「秋桜忌」第17回短歌の集い



服巻紫郎先生のうた

紫郎先生がお好きだった秋桜の花に誘われるように、今年も脊振の小中学生、ご家族や地域の皆様、そして脊振に縁のある教職員から、思いのこもった短歌がたくさん届きました。「自宅に届いた応募用紙を見て、ちょっと作ってみようかと思って」と応募していただいた80代の方の短歌もあり感激しました。

選考をお願いしている貞包雅文先生（佐賀新聞の短歌選者）から「自然豊かな脊振の様子、生き生きとした子どもたちの姿、子どもたちを見守る大人の皆さんのまなざしなど、様々な思いのこもった作品の数々に今年も多く学びと感動をいただきました」と講評をいただきました。（裏面に今年の入賞作品を掲載）

毎年10月10日頃がメ切です。来年のご応募を楽しみにお待ちしております。

【お知らせ】 短歌・文化発表会の展示作品の一部を、脊振交流センターに展示します。（11月7日～10日）